

街歩き

first step

シルクロード

絹の道、通称シルクロードの歴史は安政6(1859)年、横浜開港と共に始まった。八王子の市で集められた生糸は多摩丘陵を越え、町田を経由して横浜へ運ばれた。明治中期以降、鉄道が発達すると徐々に利用は減り、その後は役目を終えることになる。しかし、その当時に原町田が中継地として栄えたことが、今日の町田の発展に繋がったと考えられているのだ。



A 南多摩尾根幹線道路が見下ろせる絶景ポイント
 B 心洗堂子の像や相田みつをの句碑が有名 C 築地漁協から届く鮮魚と、湘南平塚港より届くシラスが人気の和食屋さん
 F ゲンジホテルや、絶滅危惧種のホンザクラ、周辺の自然を「小山のホタルと自然を守る会」が守り育てている
 G 境内には子孫繁栄と養蚕信仰の蚕種石がある
 H 広大な公園内にある幻想的な大田切池
 I 日本庭園のような境内。観音堂内の観世音菩薩立像は東京都指定有形文化財
 J 目を引くフォルムの給水塔



N 創業1875年。自家製麹と国産大豆で作る無添加の手作り味噌が有名
 L 縄文後～晩期の大集落、墓地、祭祀遺跡で東京都指定史跡。都内で唯一見学できるストーンサークル
 M 通称、三ツ目の山王様。例大祭の三ツ目囃子は町田市指定無形民俗文化財
 N 気温、湿度などで発酵状態が微妙に左右される自家製天然酵母のパンが人気

D 大飢饉、大洪水、悪疫が続発していた1767年から作られていった13体の地蔵が並ぶ
 E 祭神は日本武尊、拜殿には楠公桜井の別れ図の絵馬や那須与一の屋島の戦い図の偏額、江戸時代に使われていたお神酒すが奉納されている。8月の御嶽神社例大祭には多くの詣者で賑わう

歴史のある小山町と、多摩境駅が作られてから出来た小山ヶ丘地区。それぞれの魅力があって、人口も今一番増えている注目のエリアです！

マナベ文具
真鍋さん

